

入院診療計画書

患者氏名 _____ 様 (腹腔鏡下胆嚢摘出術 クリニカルパス)

平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日
 病棟(病室) _____
 主治医 _____
 主治医以外の担当者 _____

病 名	症 状	検査・手術内容及び日程

腹腔鏡下胆嚢摘出術 _____ を受けられる患者様へ

	入院当日(手術前)	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3～7日目(退院)
		術前	術後			
内服・注射・処置			抗生剤の点滴があります。手術中におなかに管がはいることがあります。 痛みが強いときや吐き気があるときは薬を使いますので我慢せずお話しください。 点滴は昼夜をとおして行います。酸素吸入を行います。			
検査			朝採血があります。ベッド上で胸・腹部のレントゲンをとります。回診時お腹の管を抜きます。			
安静・運動(リハビリ)		手術の1時間前に手術衣に着替えて看護師とともに手術室へ向かいます。	ベッド上安静です。寝返りやひざ立てはできません。	寝返りは自由です。回診後、自由に歩くことができます。		
食事	常食 夕食までは食事可能です。			回診後、医師の指示により水やお茶を飲むことができます。昼より全粥食が開始されます。	希望により常食となります。	
栄養	特別な栄養管理の必要性 有 ・ 無 (どちらかに○)					
清潔	手術する部位の徐毛と臍処置を行います。	夜、看護師が洗面のお手伝いをします。		朝、洗面のお手伝いをします。身体を拭き着替えのお手伝いをします。	許可があれば全身のシャワー浴ができます。	
排泄	手術室へ行く前にトイレをすませておいてください。	手術中に尿をだすための管がはいります。		尿の管を抜きます。		
到達目標	手術の準備ができる。					
説明・指導	看護師が手術前後の経過や必要物品について説明します。 準備物: バスタオル2～3枚、タオル2枚。水のみ。	主治医より手術の結果をご家族に説明します。床ずれができないようにときどき寝返りをうちましょう。看護師もお手伝いします。				経過により退院の許可ができます。看護師が退院後の生活、次回外来日、お薬のことについて説明します。

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わり得るものです。

注2) 入院期間については、現時点で予想されるものです。

上記内容とその説明に十分理解して頂けましたら、ご署名をお願いします。

患者様サイン _____

東北労災病院